

一般質問通告書

令和5年12月11日

7 番 菅 一 議員

項 目	要 旨	答 弁
本町の医療提供体制について	<ul style="list-style-type: none">・国保病院時代、深刻な医師不足等に悩まされてきたことから、平成 28 年 4 月から北海道勤医協による指定管理者制度を取り入れ、救急対応ができる有床診療所とし、令和元年 11 月からは現在の新診療所で町民に医療を提供しています。・現在の診療体制と、指定管理者制度導入後の外来患者数及び入院患者数の推移について。・また、診療所に対する町民の声を、町としてどのように把握しているか。	町 長

一般質問通告書

令和5年12月11日

1 番 小 坂 錦一郎 議 員

項 目	要 旨	答 弁
酪農の担い手確保 について	・後継者不足が今後も心配される酪農について、 担い手の育成といった観点から、地域おこし協力 隊制度を活用し酪農ヘルパー利用組合に配置し て、将来の就農につなげていくべきではないか。	町 長

一般質問通告書

令和5年12月11日

2番 武田吉正 議員

項目	要旨	答弁
北海道大学との連携協定について	・去る11月27日に、本町と北海道大学は連携協定を締結しましたが、同大学との連携について今後どのような形で進めていくのか。	町長

一般質問通告書

令和5年12月11日

3番 齋藤 均 議員

項目	要 旨	答 弁
環境省「自然共生サイト」の認定について	・本町の歌才湿原と添別ブナ林が、環境省の「自然共生サイト」に、自治体が所有する区域としては道内で唯一選ばれましたが、選定に至った経緯についてと今後の活用策について。	町 長
マイナスカーボン・シティへの宣言について	・本町では、町政執行方針で本年度を脱炭素元年と位置付けて、マイナスカーボン・シティの実現を目指すと宣言しましたが、宣言するに至った経緯と実現の可能性について。	町 長

一般質問通告書

令和5年12月11日

5 番 岩 澤 史 朗 議 員

項 目	要 旨	答 弁
大型風力発電計画について	<ul style="list-style-type: none"> ・黒松内岳麓に大型風力発電計画が持ち上がりました。発電容量は最大75,600kW、18基の計画で、工事期間は、2027年から2031年となっています。住民からは、環境問題のほか、景観や動植物への影響及び人体への影響を心配する声が出ています。 ・町には、景観条例等がありますが、こうした自然エネルギーに対する考えについて。 	町 長
東山スキー場の無料開放について	<ul style="list-style-type: none"> ・長年町民に親しまれてきた東山スキー場も近年利用される方が減ってきています。そこで、健康増進、交流の場として本年度から無料開放できないか。 ・また、現在の休憩所を山側に移設できないか。 	教育長 町 長
保育園費用の無償化について	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年10月から、3歳から5歳まで子供たちの幼稚園、保育所、認定こども園などを利用する利用料が無償化になり、0歳から2歳までの子供たちは住民税非課税世帯を対象として利用料が無償化され、第2子は半額、第3子以降は無償となりました。 ・町民に大変喜ばれていますが、反面全ての子供たちに無償化を拡大してほしいとの要望もあります。そこで、食事代を含む利用料の無償化を検討できないか。 	教育長 町 長